



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社Misumi 上場取引所 福
コード番号 7441 URL <https://kk-misumi.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 慶介
問合せ先責任者 (役職名) サポート本部長 (氏名) 今林 俊人 (TEL) 099-260-2213
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	44,798	△5.4	411	△15.7	708	△16.1	408	△17.3
2023年3月期第3四半期	47,338	7.4	488	△20.6	844	△11.5	493	△17.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 928百万円(86.9%) 2023年3月期第3四半期 496百万円(10.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	71.03	—
2023年3月期第3四半期	85.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	42,150	18,673	43.6
2023年3月期	40,294	18,006	43.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 18,364百万円 2023年3月期 17,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	20.00	—		
2024年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,672	△4.9	751	△5.5	1,140	△11.8	634	△5.8	110.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	6,100,503株	2023年3月期	6,100,503株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	364,869株	2023年3月期	351,969株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	5,744,356株	2023年3月期3Q	5,756,485株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の「5類感染症」移行に伴う行動制限の緩和等により、経済活動の正常化が進み、個人消費に持ち直しが見られるなど景気は緩やかな回復基調となりました。しかし一方で、不安定な国際情勢の長期化や円安による物価上昇等により、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、主力のエネルギー事業において、燃料油やLPガスの販売シェア拡大に向け、法人顧客の新規開拓や既存顧客に対する営業活動を強化するとともに、その他の事業についても、接客・サービスの更なる向上を目的に、社内研修の充実や既存店舗のリニューアル等を推し進め、お客様との関係性や信頼性の強化に努めました。

しかしながら、当社グループの主力事業であるエネルギー部門において、LPガスの大口需要家向けの販売数量が減少したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は447億98百万円（前年同四半期比5.4%減）、経常利益は7億8百万円（前年同四半期比16.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億8百万円（前年同四半期比17.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1 エネルギー

「エネルギー」セグメントの石油部門では、採算販売を重視した営業活動に加え、SS事業において販促アプリを活用した新規顧客獲得やユーザー囲い込みに努めるとともに、整備等の技術研修を充実させることで社員の営業力強化を図り、油外商品の増販につながる活動を行いました。

ガス部門では、コロナ禍で大幅に減少した対面による営業活動を増やすことで、お客様との関係強化に努めました。また、住設機器販売では、リフォームキャンペーンの実施や経年機器使用ユーザーへのダイレクトメール送付等による買替案内を行うなど、販売強化に努めました。

しかしながら、LPガスの大口需要家向けの販売数量が減少したこと等により、売上高は342億25百万円（前年同四半期比6.9%減）となり、セグメント利益（営業利益）は4億82百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。

2 ライフスタイル

「ライフスタイル」セグメントのカルチャー部門では、文学賞関連商材の展開を強化するとともに、季節商材の拡販に努めました。また、行動規制緩和による外出需要の高まりから旅行ガイド誌の販売を強化する等、時代のニーズに合わせた売り場作りを展開することにより、お客様への訴求強化に努めました。

オプシァミスミでは、コロナ対策の規制緩和によってワークショップやステージイベント等を再開し、来店動機を促すなど、集客力の強化に努めました。

以上の結果、カルチャー店舗への客数減少等により、売上高は54億51百万円（前年同四半期比4.2%減）となりましたが、適切な人員配置や業務の効率化により、経費が減少したことで、セグメント利益（営業利益）は1億19百万円（前年同四半期比13.1%増）となりました。

3 フード&ビバレッジ

「フード&ビバレッジ」セグメントの外食部門では、主力業態であるKFCにおいて、店舗改装を進めるとともに、フードロス削減によるコスト管理を徹底し利益改善に努めました。本年8月には宮崎市にKFC宮崎新別府店を新規オープンいたしました。

以上の結果、売上高は51億20百万円（前年同四半期比5.0%増）となり、セグメント利益（営業利益）は4億28百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて18億55百万円増加し、421億50百万円となりました。これは主に、のれん等が減少する一方、受取手形及び売掛金や投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて11億88百万円増加し、234億76百万円となりました。これは主に、賞与引当金が減少する一方、買掛金、未払金及び繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて6億66百万円増加し、186億73百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日付で公表いたしました予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2024年2月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,300,388	5,533,912
受取手形、売掛金及び契約資産	5,884,212	6,344,268
商品及び製品	3,033,774	3,340,577
仕掛品	6,617	54,140
原材料及び貯蔵品	17,427	17,840
その他	624,437	891,778
貸倒引当金	△3,603	△3,914
流動資産合計	14,863,254	16,178,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,590,518	5,497,171
土地	11,790,476	11,790,476
その他（純額）	1,433,148	1,491,869
有形固定資産合計	18,814,143	18,779,517
無形固定資産		
のれん	1,390,883	1,266,846
その他	165,717	124,067
無形固定資産合計	1,556,600	1,390,913
投資その他の資産		
その他	5,226,355	5,978,802
貸倒引当金	△165,694	△177,819
投資その他の資産合計	5,060,660	5,800,982
固定資産合計	25,431,405	25,971,413
資産合計	40,294,659	42,150,016
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,683,234	3,410,353
短期借入金	5,215,000	5,080,000
1年内返済予定の長期借入金	3,093,016	3,203,016
未払法人税等	249,900	176,918
賞与引当金	307,840	177,373
その他	1,460,596	1,810,674
流動負債合計	13,009,586	13,858,335
固定負債		
長期借入金	7,338,699	7,391,437
役員退職慰労引当金	785,230	801,355
その他	1,154,212	1,425,026
固定負債合計	9,278,141	9,617,818
負債合計	22,287,727	23,476,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金	1,646,600	1,646,600
利益剰余金	14,180,486	14,358,255
自己株式	△622,726	△646,506
株主資本合計	16,895,259	17,049,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	620,269	1,162,972
退職給付に係る調整累計額	171,998	152,737
その他の包括利益累計額合計	792,268	1,315,710
非支配株主持分	319,403	308,903
純資産合計	18,006,931	18,673,861
負債純資産合計	40,294,659	42,150,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	47,338,398	44,798,256
売上原価	38,228,529	35,623,271
売上総利益	9,109,868	9,174,984
販売費及び一般管理費	8,621,196	8,763,201
営業利益	488,671	411,783
営業外収益		
受取利息	1,873	4,249
受取配当金	71,211	67,923
受取賃貸料	149,639	156,162
その他	248,609	254,717
営業外収益合計	471,334	483,053
営業外費用		
支払利息	52,078	58,946
賃貸費用	23,220	34,897
固定資産除却損	20,630	76,600
その他	19,418	15,689
営業外費用合計	115,347	186,134
経常利益	844,658	708,701
特別利益		
固定資産売却益	6,454	3,133
投資有価証券売却益	22,779	—
特別利益合計	29,233	3,133
特別損失		
投資有価証券売却損	14,754	—
特別損失合計	14,754	—
税金等調整前四半期純利益	859,137	711,834
法人税、住民税及び事業税	216,567	191,520
法人税等調整額	137,650	115,018
法人税等合計	354,218	306,538
四半期純利益	504,918	405,295
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	11,790	△2,723
親会社株主に帰属する四半期純利益	493,128	408,018

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	504,918	405,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,502	542,702
退職給付に係る調整額	△6,596	△19,544
その他の包括利益合計	△8,099	523,158
四半期包括利益	496,819	928,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	485,266	931,460
非支配株主に係る四半期包括利益	11,552	△3,006

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	36,769,800	5,690,776	4,877,821	47,338,398	—	47,338,398
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,098	69,975	—	86,074	△86,074	—
計	36,785,898	5,760,752	4,877,821	47,424,472	△86,074	47,338,398
セグメント利益	498,302	105,859	425,940	1,030,101	△541,430	488,671

(注) 1 セグメント利益の調整額△541,430千円には、セグメント間取引消去2,588千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△544,018千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,225,586	5,451,686	5,120,984	44,798,256	—	44,798,256
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,094	65,043	—	79,137	△79,137	—
計	34,239,680	5,516,729	5,120,984	44,877,394	△79,137	44,798,256
セグメント利益	482,705	119,742	428,289	1,030,736	△618,953	411,783

(注) 1 セグメント利益の調整額△618,953千円には、セグメント間取引消去2,349千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△621,302千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。